

別紙様式（Ⅱ）

商品名：カカオフラバノールスティック

安全性評価シート

食経験の評価

<p>①喫食実績 による食経 験の評価</p>	<p>喫食実績の有無： <input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p> <p>（「あり」の場合に実績に基づく安全性の評価を記載）</p> <p>（１）販売実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売期間：2010年08月～2014年09月 ・販売数量：380万食以上 ・販売地域：日本国内全域 ・摂取集団：特に制限はしていない <p>（２）製品概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品名：ミルクココア カカオ2倍プラス ・内容量：18g x 7袋 ・日常的な摂取量：1回1袋あたり、カカオフラバノール 30mg 以上含有 ・摂取形状：ココア飲料としてお湯または牛乳に溶かして飲用 <p>（３）健康被害情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害事象の申し出なし <p>以上より、カカオフラバノール 30mg に関して安全性に問題ないと評価するとともに、ココア飲料としても問題ないと評価した。</p> <p>※<input checked="" type="checkbox"/>評価が十分→⑧へ、<input type="checkbox"/>喫食実績なし又は評価が不十分→②へ</p>		
<p>既存情報を用いた評価</p>	<p>②2次情報</p>	<p>公的機関のデータベースの情報</p>	<p><input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>
<p>（なしの場合） 民間や研究者等が調査・作成したデータベースの情報</p>		<p><input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>	<p>※「なし」の場合→③へ</p>
<p>（データベースに情報が「あり」の場合：食経験に関する安全性の評価の詳細を記載すること）</p> <p>※<input type="checkbox"/>評価が十分→⑧へ、<input type="checkbox"/>評価が不十分→③へ</p>			

別紙様式（Ⅱ）

		(データベース名)
	③ 1次情報	1次情報の有無： <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※「なし」の場合→④へ
		(1次情報が「あり」の場合：食経験に関する安全性の評価の詳細を記載すること) 1. 高血圧境界域の成人男性あるいは閉経後の女性が372mg (16人)、712mg (15人)、1052mg (15人)のカカオフラバノールを6週間摂取した結果、712mg摂取群の1名が途中で軽い胃腸症状を訴え離脱したが、その他の有害事象は認められなかった。 2. 2型糖尿病の中老年男女21名が963mgのカカオフラバノールを30日間摂取した結果、血液生化学検査および臨床医の所見で異常は認められなかった。 以上の論文から、カカオフラバノールの1日摂取の上限量としては350mgまで安全性に問題ないと判断した。 ※ <input checked="" type="checkbox"/> 評価が十分→⑧へ、 <input type="checkbox"/> 評価が不十分→④へ
		(参考文献一覧) 1. Journal of Human Hypertension (2010) 24, 568-576 2. Journal of the American College of Cardiology (2008) 51, 2141-2149
		(その他)

安全性試験に関する評価

既存情報による安全性試験の評価	④ 2次情報	公的機関のデータベースの情報	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		(なしの場合) 民間や研究者等が調査・作成したデータベースの情報	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※「なし」の場合→⑤へ
		(データベースに情報が「あり」の場合：安全性に関する評価の詳細を記載すること) ※ <input type="checkbox"/> 評価が十分→⑧へ、 <input type="checkbox"/> 評価が不十分→⑤へ	

別紙様式（Ⅱ）

		(データベース名)
⑤ 1次情報 (各項目は「あり」の場合に詳細を記載)	1次情報の有無：	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※「なし」の場合→⑥へ
	(調査時期)	
	(検索条件)	
	(検索した件数)	
	(最終的に評価に用いた件数と除外理由)	
	(安全性の評価)	※ <input type="checkbox"/> 評価が十分→⑧へ、 <input type="checkbox"/> 評価が不十分→⑥へ
	(参考文献一覧)	1.
	(その他)	
安全性試験の実施による評価	⑥ <i>in vitro</i> 試験 及び <i>in vivo</i> 試験	
※安全性が評価された場合→⑧へ	⑦ 臨床試験	

(安全性試験を実施した場合、当該試験の報告資料を添付すること。ただし、文献として公表されている場合には参考文献名を記載すれば、添付する必要はない。)

別紙様式（Ⅱ）

機能性関与成分の相互作用に関する評価

<p>⑧ 医薬品との相互作用に関する評価</p>	<p>(参考にしたデータベース名又は出典)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国立健康・栄養研究所/「健康食品」の安全性・有効性情報 2. 医薬品医療機器総合機構/医療用医薬品の添付文書情報 3. 新潟薬科大学 高度薬剤師教育研究センター/薬の飲み合わせデータベース 4. 城西大薬学部/食品 - 医薬品相互作用データベース 5. ナチュラルメディシンデータベース (2015年版) <hr/> <p>相互作用の有無： <input type="checkbox"/>あり <input checked="" type="checkbox"/>なし</p> <hr/> <p>(「あり」の場合：機能性表示食品を販売することの適切性を詳細に記載すること) カカオ、ココア、チョコレート、フラバノールで検索した結果、該当なし</p>
<p>⑨ 機能性関与成分同士の相互作用 (複数の機能性関与成分について機能性を表示する食品のみ記載)</p>	<p>(参考にしたデータベース名又は出典)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <hr/> <p>相互作用の有無： <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p> <hr/> <p>(「あり」の場合：機能性表示食品を販売することの適切性を詳細に記載すること)</p>

別紙様式（Ⅱ）

商品名：カカオフラバノールスティック

安全性評価シート

食経験の評価

<p>①喫食実績 による食経 験の評価</p>	<p>喫食実績の有無：<input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p> <p>（「あり」の場合に実績に基づく安全性の評価を記載）</p> <p>（1）販売実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 販売期間：2010年08月～2014年09月 販売数量：380万食以上 販売地域：日本国内全域 摂取集団：特に制限はしていない <p>（2）製品概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品名：ミルクココア カカオ2倍プラス 内容量：18g x 7袋 日常的な摂取量：1回1袋あたり、カカオフラバノール 30mg 以上含有 摂取形状：ココア飲料としてお湯または牛乳に溶かして飲用 <p>（3）健康被害情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 有害事象の申し出なし <p>以上より、カカオフラバノール 30mg に関して安全性に問題ないと評価するとともに、ココア飲料としても問題ないと評価した。</p> <p>※<input checked="" type="checkbox"/>評価が十分→⑧へ、<input type="checkbox"/>喫食実績なし又は評価が不十分→②へ</p>		
<p>既存情報を用いた評価</p>	<p>②2次情報</p>	<p>公的機関のデータベースの情報</p> <p>（なしの場合）</p> <p>民間や研究者等が調査・作成したデータベースの情報</p>	<p><input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p> <p><input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p> <p>※「なし」の場合→③へ</p> <p>（データベースに情報が「あり」の場合：食経験に関する安全性の評価の詳細を記載すること）</p> <p>※<input type="checkbox"/>評価が十分→⑧へ、<input type="checkbox"/>評価が不十分→③へ</p>

別紙様式（Ⅱ）

		(データベース名)
	③ 1次情報	1次情報の有無： <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※「なし」の場合→④へ
		(1次情報が「あり」の場合：食経験に関する安全性の評価の詳細を記載すること) 1. 高血圧境界域の成人男性あるいは閉経後の女性が372mg (16人)、712mg (15人)、1052mg (15人)のカカオフラバノールを6週間摂取した結果、712mg摂取群の1名が途中で軽い胃腸症状を訴え離脱したが、その他の有害事象は認められなかった。 2. 2型糖尿病の中老年男女21名が963mgのカカオフラバノールを30日間摂取した結果、血液生化学検査および臨床医の所見で異常は認められなかった。 以上の論文から、カカオフラバノールの1日摂取の上限量としては350mgまで安全性に問題ないと判断した。 ※ <input checked="" type="checkbox"/> 評価が十分→⑧へ、 <input type="checkbox"/> 評価が不十分→④へ
		(参考文献一覧) 1. Journal of Human Hypertension (2010) 24, 568-576 2. Journal of the American College of Cardiology (2008) 51, 2141-2149
		(その他)

安全性試験に関する評価

既存情報による安全性試験の評価	④ 2次情報	公的機関のデータベースの情報	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		(なしの場合) 民間や研究者等が調査・作成したデータベースの情報	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※「なし」の場合→⑤へ
		(データベースに情報が「あり」の場合：安全性に関する評価の詳細を記載すること) ※ <input type="checkbox"/> 評価が十分→⑧へ、 <input type="checkbox"/> 評価が不十分→⑤へ	

別紙様式（Ⅱ）

		(データベース名)
⑤ 1次情報 (各項目は「あり」の場合に詳細を記載)	1次情報の有無： <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ※「なし」の場合→⑥へ	
	(調査時期)	
	(検索条件)	
	(検索した件数)	
	(最終的に評価に用いた件数と除外理由)	
	(安全性の評価) ※ <input type="checkbox"/> 評価が十分→⑧へ、 <input type="checkbox"/> 評価が不十分→⑥へ	
	(参考文献一覧) 1.	
	(その他)	
安全性試験の実施による評価	⑥ <i>in vitro</i> 試験 及び <i>in vivo</i> 試験	
※安全性が評価された場合→⑧へ	⑦ 臨床試験	

(安全性試験を実施した場合、当該試験の報告資料を添付すること。ただし、文献として公表されている場合には参考文献名を記載すれば、添付する必要はない。)

別紙様式（Ⅱ）

機能性関与成分の相互作用に関する評価

<p>⑧ 医薬品との相互作用に関する評価</p>	<p>(参考にしたデータベース名又は出典)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国立健康・栄養研究所/「健康食品」の安全性・有効性情報 2. 医薬品医療機器総合機構/医療用医薬品の添付文書情報 3. 新潟薬科大学 高度薬剤師教育研究センター/薬の飲み合わせデータベース 4. 城西大薬学部/食品 - 医薬品相互作用データベース 5. ナチュラルメディシンデータベース (2015年版) <hr/> <p>相互作用の有無： <input type="checkbox"/>あり <input checked="" type="checkbox"/>なし</p> <hr/> <p>(「あり」の場合：機能性表示食品を販売することの適切性を詳細に記載すること) カカオ、ココア、チョコレート、フラバノールで検索した結果、該当なし</p>
<p>⑨ 機能性関与成分同士の相互作用 (複数の機能性関与成分について機能性を表示する食品のみ記載)</p>	<p>(参考にしたデータベース名又は出典)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <hr/> <p>相互作用の有無： <input type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p> <hr/> <p>(「あり」の場合：機能性表示食品を販売することの適切性を詳細に記載すること)</p>

別紙様式（Ⅲ） - 1

商品名：カカオフラバノールスティック

製造及び品質の管理に関する情報
 (サプリメント形状の加工食品、その他加工食品)

(1) 製造者氏名、製造所所在地等 情報	製造者氏名又は製造所 名	加工所) 株式会社マツヤ
	製造所所在地	愛知県あま市七宝町伊福 1 3 - 4 5 - 1
	届出者か否か	<input type="checkbox"/> 届出者 <input checked="" type="checkbox"/> 届出者以外
	製造所固有記号で表示 される場合はその記号	
(2) 製造施設・従業員の衛生管理等の体制 (以下の項目をチェック又は記載。重複可)		
① GMP、HACCP、ISO 22000、FSSC 22000 に基づき、届出食品が製造されてい るか。 <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	種類	<input type="checkbox"/> 国内GMP <input type="checkbox"/> 米国GMP (<input type="checkbox"/> 認証を受けている) <input type="checkbox"/> 総合衛生管理製造過程 <input type="checkbox"/> 都道府県等 HACCP <input checked="" type="checkbox"/> ISO 22000 <input type="checkbox"/> FSSC 22000
	承認書等発行者	一般財団法人 日本規格協会
	承認書等番号	JSAF 007
② 国外で製造される場合において、当該外国内で販売する食品 に対し、GMP 又は HACCP の基準に従い製造することを義務付け ている場合であって、届出食品も当該基準により製造されて いるか。 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		<input type="checkbox"/> GMP <input type="checkbox"/> HACCP
		国名又は地域名
③ <input type="checkbox"/> ①及び②以外の場合 製造施設・従業員の衛生管理等の体 制について具体的に右欄に記載す る。 <input checked="" type="checkbox"/> ①又は②に該当し、さらに特に記 載したい事がある場合 右欄に記載する。	IS09001(一般財団法人 日本規格協会 JSAQ 1478)	

(3) 規格外の製品の流通を防止するための体制等	以下のいずれかにチェック <input checked="" type="checkbox"/> (2) ①の認証等に従い実施している。 <input type="checkbox"/> (2) ②の基準に従い実施している。 <input type="checkbox"/> それ以外（取組状況について下記に記載する。）
(4) その他特記すべき事項	

別紙様式（Ⅲ） - 1

商品名：カカオフラバノールスティック

製造及び品質の管理に関する情報
(サプリメント形状の加工食品、その他加工食品)

(1) 製造者氏名、製造所所在地等 情報	製造者氏名又は製造所 名	九重化成株式会社
	製造所所在地	岐阜県岐阜市切通 1-9 - 1 1
	届出者か否か	<input type="checkbox"/> 届出者 <input checked="" type="checkbox"/> 届出者以外
	製造所固有記号で表示 される場合はその記号	
(2) 製造施設・従業員の衛生管理等の体制 (以下の項目をチェック又は記載。重複可)		
① GMP、HACCP、ISO 22000、FSSC 22000 に基づき、届出食品が製造されてい るか。 <input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	種類	<input type="checkbox"/> 国内GMP <input type="checkbox"/> 米国GMP (<input type="checkbox"/> 認証を受けている) <input type="checkbox"/> 総合衛生管理製造過程 <input type="checkbox"/> 都道府県等 HACCP <input type="checkbox"/> ISO 22000 <input type="checkbox"/> FSSC 22000
	承認書等発行者	
	承認書等番号	
② 国外で製造される場合において、当該外国内で販売する食品 に対し、GMP 又は HACCP の基準に従い製造することを義務付け ている場合であって、届出食品も当該基準により製造されて いるか。 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		<input type="checkbox"/> GMP <input type="checkbox"/> HACCP
		国名又は地域名
③ <input checked="" type="checkbox"/> ①及び②以外の場合 製造施設・従業員の衛生管理等の体 制について具体的に右欄に記載す る。 <input type="checkbox"/> ①又は②に該当し、さらに特に 記載したい事がある場合 右欄に記載する。	国際標準の総合衛生管理手法 (HACCP) をベースに 包装状態や製品の形、味といった品質面も含めて管 理する「森永 HACCP」に沿って管理を行い、原料の 検査、製造工程での点検、製品出荷検査などにより、 不都合品を作らない、工場から出さない体制を整え ている。 また、工場での品質管理が正しく機能しているかど うかを定期的に監査・点検し、安全性や品質の確保 に取り組んでいる。	

別紙様式（Ⅲ） - 1

<p>(3) 規格外の製品の流通を防止するための体制等</p>	<p>以下のいずれかにチェック</p> <p><input type="checkbox"/> (2) ①の認証等に従い実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> (2) ②の基準に従い実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> それ以外（取組状況について下記に記載する。）</p> <p>ISO9001 を取得しており、製品合否判定後の製品を出荷するシステムになっている。</p>
<p>(4) その他特記すべき事項</p>	

商品名：カカオフラバノールスティック

原材料及び分析に関する情報

第1 生産・製造及び品質管理の体制		
(1) 機能性関与成分を含む原材料名（届出食品が生鮮食品の場合は除く）	ココアパウダー	
第2 食品の分析		
(2) 機能性関与成分の定量試験	試験機関の名称	一般財団法人 日本食品分析センター
	試験機関の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input checked="" type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(3) 安全性を担保する必要がある成分の定量試験 □あり (成分名：) <input checked="" type="checkbox"/> なし	試験機関の名称	
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(4) 届出後における分析の実施に関する資料（機能性関与成分及び安全性を担保する必要がある成分）	機能性関与成分	
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類
	Journal of AOAC International Vol. 96,	一般財団法人 日本食品分析センター (登録検査機関)

別紙様式（Ⅲ）-3

	No. 4 705-11 (2013)の方法			
	安全性を担保する必要がある成分			
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記		試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類	
(5) 届出後における分析の実施に関する資料（原料の基原の確認方法及び製品の崩壊性試験等を実施する必要がある場合、その方法及び頻度） <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	確認する項目（基原等）及び試験方法	試験機関の名称及び種類	確認の頻度	その他
(6) その他特記すべき事項	原料購入時に、原料メーカーよりカカオフラバノールの分析結果を提出してもらうので、自社では分析を行わない。ただし、製品については、1年に1回、定期的に一般財団法人 日本食品分析センターでカカオフラバノールについて分析を行う。			

注) 機能性関与成分が複数ある等、本様式に記載しきれない場合は、適宜記入欄を追加し、必要な事項を記載すること。